

## 目 次

## 第1部 全国調査

I	研究の趣旨及び目的	1
II	調査の方法及び対象	1
1	調査方法	1
2	調査期間	1
3	調査対象	1
4	調査項目	1
III	結 果	
	＜1次調査結果＞	
1	生徒数，出身中学校(部)，通学の形態， 知的障害の有無，不登校の経験の有無	1
2	疾患別人数	1
3	生徒の進路希望	4
4	教育課程編成の特色	4
5	職業教育及び現場実習の実施状況	7
6	進路指導に関すること	12
7	その他	15
	＜2次調査結果＞	
1	平成6年度から平成10年度卒業生の進路状況	16
2	卒業後の移行期に関すること	22
3	在学中に学んだことで今後役立つと思われること	24
4	在学中，進路に関してもっと知っておきたかったこと， 学んでおきたかったこと	25
IV	考 察	
1	生徒の実態からの検討	26
2	教育課程編成の特色	27
3	職業教育及び現場実習の実施状況	27
4	進路指導に関すること	30
5	高等部卒業後の進路状況及びその後の状況	30
V	おわりに	32

**第2部 事 例**

事例1	入院しながら放送大学に進学した事例 .....	33
事例2	コンピュータの技術を生かし就職した事例 .....	34
事例3	プログラマーを目指し、コンピュータの会社に就職した事例 .....	36
事例4	病弱養護学校から大学に進学した事例 .....	38
事例5	自立生活を目指す筋ジストロフィーの青年 .....	40
事例6	自立を目指し、アパートで一人暮らしを始めた 筋ジストロフィーの青年 .....	43

**資料 調 査 用 紙**

1次調査用紙

2次調査用紙